第117回

— 2024年度 前期コース —

ＩＥベーシックコース

2024年5月9日(木)～7月5日(金)（計13日間）

座学

- 生産管理論
- ＩＥと生産システム
- 工程分析
- 稼働分析
- 時間研究
- 動作研究
- 品質管理
- 設備管理
- トヨタ生産方式の考え方
- 物流管理
- 原価管理
- 標準作業
- 改善の具体的な進め方

現場実習Ⅰ（１泊２日）

- 対象ラインの概要把握・現状調査
- 目標設定と改善方法の方向付け
- 改善案の検討

現場実習Ⅱ（２泊３日）

- 改善実施・効果の確認
- 改善ストーリーの確立
- 改善結果報告書作成・発表

本コースは実際の製造現場で改善活動を実践します

現場実習先: 三菱電機㈱ 名古屋製作所

（生産品目：ＰＬＣ、サーボシステム等）

中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会

ＩＥベーシックコースとは

本コースでは、基本的なＩＥ手法の理解と改善実践力の養成をコンセプトに、現場での改善活動を実践する上で必要となるＩＥの分析手法を座学（計８日間）で学ぶとともに、経験豊富な現場改善のプロである企業実務家のインストラクターの指導の下、実際に量産ラインにおける現場改善実習（計５日間）に取り組みます。そして、理論（座学）と実践（現場実習）の融合による、生産性向上に向けた改善活動のポイントと進め方について学び、自ら課題を見つけ改善できるスキルを身につけるとともに、その楽しさを体感します。

ベーシックコースのココがポイント！

- **座学で学んだ知識を、実際の現場で体得する実践型プログラム**
- **経験豊富な企業実務家を中心とした講師陣による講義と指導**
- **自ら課題を見つけ、改善できるスキルを身につける！**
- **「まず、やってみる」「やればできる」という想いのもと、実際の生産ラインで改善活動に取り組み成功体験を得る！**

【１日目】 5/9（木） 9:30～19:30	9:30～12:30		会場：中部生産性本部　セミナールーム
	生産管理論		
	愛知工業大学	名誉教授	野村　重信 氏
	○グローバル環境下の生産管理 ○生産管理における「生産」「管理」とは	○経営管理の基本とこれからモノづくり ○これからの生産システムとIE	
	13:30～16:30		
	IEと生産システム		
	名古屋工業大学	社会工学科経営システム分野教授	荒川　雅裕 氏
	○生産管理におけるインダストリアル・エンジニアリング（IE）の役割 ○生産システムの運用に対するIEの利用法 ○IEの視点からの生産ラインの対策 ○作業工程の設計と管理の拡張とその対策		
	16:40～17:20	講座ガイダンス① ・・・ 全体オリエンテーション、グループでの自己紹介	
	17:30～19:30	交流会	
【２日目】 5/10（金） 9:30～16:30	9:30～12:30		会場：中部生産性本部　セミナールーム
	工程分析　慶応義塾大学	理工学部管理工学科准教授	稲田　周平 氏
	○工程分析と改善　○製品工程分析　○作業者工程分析　○PQ分析		
	13:30～16:30		
	稼働分析　三菱電機㈱名古屋製作所	生産システム推進部e-F@ctory生産革新課IEリーダ	山田　哲也 氏
	○稼働分析とは ○稼働分析の目的と種類 ①連続観測法　②瞬間観測法（ワークサンプリング）　③稼働率計法　④VTR法		
【３日目】 5/15（水） 9:30～16:30	9:30～12:30		会場：中部生産性本部　セミナールーム
	時間研究　㈱デンソー	生産調査部EF企画室2課課長	河原　侑希 氏
	○時間研究とは　○時間分析の進め方　○レーティング　○PTS法		
	13:30～16:30		
	動作研究　愛知機械工業㈱	理事・コーポレートマネジメント本部コーポレート企画戦略部長	瀧田　高久 氏
	○動作研究とは　○動作研究の考え方と進め方　○ピンボード演習		

座学：ＩＥの分析手法とトヨタ生産方式を学ぶ！

実務家の講師陣より
講義いただきます。

座学でも演習を交え体験
しながら学んでいきます。

実際の現場を想定した模擬ラインで改善を実施します。

座学スタート！　　**座学最終日！**

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
生産管理論 IEと生産システム	工程分析 稼働分析	時間研究 動作研究	品質管理 設備管理	トヨタ 生産方式の 考え方	物流管理 原価管理	標準作業	改善の具体的な 進め方 （模擬ライン実習）

【４日目】5/16（木）9:30～16:30

9:30～12:30　会場：中部生産性本部 セミナールーム

品質管理　㈱ジェイテクト
品質保証本部品質保証部業務品質改善室企画グループグループ長　**西澤　剛 氏**

○品質管理とは　○信頼性と品質管理　○製造責任（Product Liability）

13:30～16:30

設備管理　**小島プレス工業㈱**　製造技術部部長　**塚本　信広 氏**

○TPMとは　○TPMの考え方の体系　○TPMとしての攻め方　○TPM的問題解決の考え方
○TPMの今後の展開について

【５日目】5/23（木）9:30～16:30

9:30～16:00　会場：中部生産性本部 セミナールーム

トヨタ生産方式の考え方
トヨタ自動車㈱　TPS本部生産調査部8グループ主幹　**荻原　俊 氏**

○ムダの考え方　○能率の考え方
○トヨタ生産方式の基本的な考え方（ジャストインタイムとは　自働化とは）

16:00～16:30　講座ガイダンス②・・・現場実習の内容連絡

【６日目】5/24（金）9:30～17:00

9:30～12:30　会場：中部生産性本部 セミナールーム

物流管理　**トヨタ車体㈱**　物流改革部物流推進室室長　**辻井　忠一 氏**

○リードタイムとは　○物流とは　○物流の重要性　○在庫低減について　○キーワード（物流）

13:30～17:00

原価管理　**㈱豊田自動織機**　生産管理部生産調査室主査　**有元　隆二 氏**

○原価管理とは　○原価低減の事例紹介　○演習（モノづくりシミュレーション）

【７日目】5/30（木）9:30～17:00

9:30～17:00　会場：中部生産性本部 セミナールーム

標準作業　**㈱アイシン**
生産・物流改革部TPS推進室教育企画グループ主幹　**岩村　憲治 氏**

○標準作業とは　○標準作業の3点セットの作業手順　○標準作業の3点セットの見方

【８日目】5/31（金）9:30～17:30

9:30～17:30　会場：中部生産性本部 セミナールーム

改善の具体的な進め方（模擬ライン実習）
豊田合成㈱　生産調査部生産調査室グループリーダー　**溝口　良徳 氏**
㈱東海理化　生産調査部企画／総括室主任　**井上　亮太 氏**

○「標準作業」模擬ライン実習の説明　○模擬ライン実習　○実習の振り返り

現場実習：座学で学んだ知識をもとに実際の現場で改善！

実際の製造現場に入り
改善活動をスタート！

経験豊富なインストラクター
の指導の下、改善します。

最後は改善の成果を報告会
で発表します。

現場実習スタート！　　実習先にて改善　　**改善の成果発表！**

9日目 → 10日目 → 11日目 → 12日目 → 13日目

現場実習Ⅰ：２日間（１泊２日）

現場実習Ⅱ：３日間（２泊３日）

- ＩＥの基礎知識
- ＩＥの分析手法
- 具体的な問題解決手法
- 現場改善スキル
- チームワーク
- 改善モチベーション

【９～１０日目】	現場実習Ⅰ（１泊２日）	【１１～１３日目】	現場実習Ⅱ（２泊３日）
６/１２（水） ～ ６/１３（木）	○対象ラインの概要把握、現状調査 ○目標設定と改善方法の方向付け ○改善案の検討、実習先へ提案	７/３（水） ～ ７/５（金）	○改善実施効果の確認 ○改善ストーリーの確立 ○改善結果報告書作成、発表

実習先テーマ特徴

実習先：　三菱電機㈱　**名古屋製作所**　（主要生産品目：PLC、サーボシステム 等）

テーマ：　改善の着眼力と実践力の養成

特　徴：
- ✧ 現地現物主義に基づき、実際の量産ラインの課題解決のために改善を実施。
- ✧ 経験豊富なインストラクター（実務家）による目標達成に向けた的確な指導。
- ✧ グループ単位で実習に取り組むことによるメンバー間のチームワーク構築。
- ✧ 活動内容を発表資料にまとめ、報告会で発表することで、プレゼンテーション能力を向上。
- ✧ 全日程終了後、現場実習においてグループごとに作成した報告書を冊子に製本し配布するとともに、当協会認定の修了証書を授与。

≪インストラクター≫

改善案の立案から改善トライによる活動の成果の確認まで、参加者とグループ活動をサポートいたします。

- 総合インストラクター
  造り方研究所　　尾ヶ口　正春 氏
- グループインストラクター
  ㈱アイシン　生産・物流改革部TPS推進室教育企画グループ主任　坊中　信允 氏
  愛知機械工業㈱　モノづくり統括部IEグループ　福本　真 氏
  太平洋工業㈱　生産企画センター生産調査室工長　関谷　政秀 氏
  トヨタ紡織㈱　生産調査部工場TPS推進室第2グループSX　杉浦　一麻 氏

開催要領

対　象　　製造、生産管理、生産技術、ＩＥ部門等の担当者で３～５年の実務経験を有する方　等

ところ

【座　　学】＜１～８日目＞
中部生産性本部　セミナールーム
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
◎アクセス：地下鉄伏見駅（東山線・鶴舞線）下車
1番出口より徒歩5分
※駐車場はございません。

【現場実習先】　＜９～１３日目＞
三菱電機㈱　名古屋製作所
〒461-8670 愛知県名古屋市東区矢田南5-1-14

【宿　泊　先】
アパホテル＜名古屋伏見駅北＞
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-10-12 TEL0570-078-411

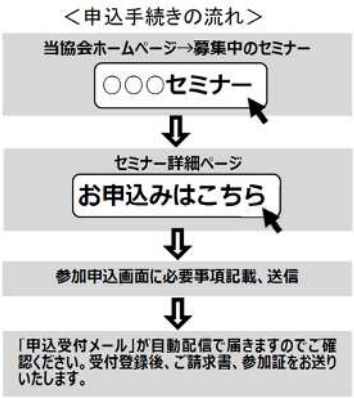
※持参品、現場実習時の集合場所等の詳細につきましては、後日ご案内申し上げます。

参加費（消費税込み）

中部ＩＥ協会会員	３０８，０００円
一　　般	３６３，０００円

申込方法

当協会ホームページ（https://www.cpc.or.jp/ie/）トップ画面右上の「募集中のセミナー」タブからお申込みください。



※ 個人情報の取り扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ（http://www.cpc.or.jp/）をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。
2. お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
3. 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
4. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

【個人情報に関する問合せ窓口　担当：齋藤　TEL 052-221-1261】

お申込み・お問合せ先

中部インダストリアル・エンジニアリング（ＩＥ）協会　　**担当 ： 堤・吉村**

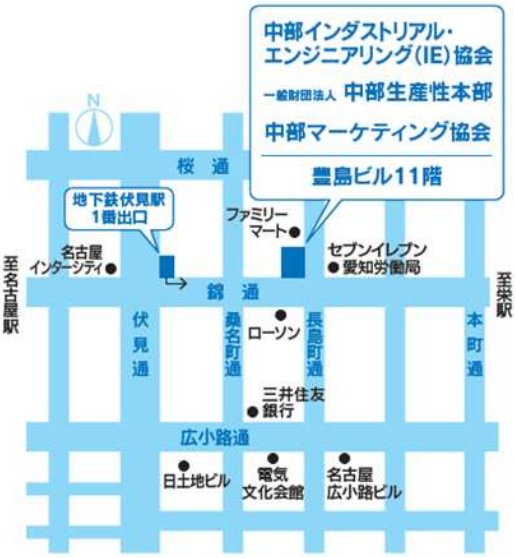
〒４６０－０００３　名古屋市中区錦２－１５－１５（豊島ビル１１階）

ＴＥＬ ０５２－２２１－１２６１　　ＦＡＸ ０５２－２２１－１２６５　http://www.cpc.or.jp

2023. 3. 8

＼モノづくりは／

人づくり　心づくり　価値づくり



地下鉄「伏見駅」1番出口より徒歩5分

中部インダストリアル・
エンジニアリング(IE)協会

一般財団法人 中部生産性本部

中部マーケティング協会

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15
豊島ビル11階
TEL(052)221-1261 FAX(052)221-1265
https://www.cpc.or.jp